

喝！ ～まじめな君たちに告ぐ～



今気になること→73期はまじめ過ぎる！ということや。まじめはとってもいいことだし人間基本的にはまじめでないといかん。その点で言うと、君たちは十分合格、英語の授業でも今年結構スバルでやってくるが、かなりの人がちやんとできてきてる。すばらしい！がしかし、何か物足らん！何か足りない気がするんや。何やろ？と考えてみると、足りないのは、力強さ、雑草の逞しさ。一内からこみ上げる強さではないかと思ふ。言われたことはちゃんとやるし、さばらない人が多いとは思ふし、そこに手を付ける気はない。しかしそれだけでは今後の人生のいろんな場面大学入試も含めて、持てる力を発揮できずに終わってしまうのではないかと心配する。勉強でも部活でも何か表面だけなまってるような感じがして仕方がない。何か体裁だけ整えてるような気がしてならない。それで「やっていると自分を錯覚させてるんじゃないか？僕の勝手な感想やが、これが今の泉陽の校風になってしまっているような気がする。あかん、これではあかんのや。もつとなりふり構わず、一つのことごとく、とんやりきりな、成長はないんじゃないか？ちよつとまじい言い方かもしれないが、何かかっつけて、スマートにやろうとしてないか？こんなまじめない学年なのに、何をあら捜しして文句言うのんねん！という声が聞こえてきそうやが、まじめない学年やからこそ、そこで止まらず、その一歩先へ進んでほしいんや。まじめだけではあかんのや！僕の知る限り、社会結果を出している人は、必ず「心に強力なパワーがある。自分にとって大切なこと」に「本当の本気で取り組んでいるかどうか、自分を見直してみてほしい。

時代錯誤と言われようが、古い考えやと言われようが、僕は、人生で一番必要なものは、これやと思ってる。

## 『ど根性！』

最後は根性のあるやつが勝つ！

みんな、がんばれー！！ (何処大丈夫夢在)



大阪府立 泉陽高等学校  
83期担任団  
2020年 令和2年  
8月7日 (金曜日)  
第15号



## 最後までない文化祭を！

「終身道を譲るも百歩をまげず」という言葉がある。狭い道を歩く時は人道を譲れ、一生譲り続けたら、その合計は百歩にも満たぬのだからという意味である。人に親切にして喜ばれれば、自らの喜びとなると説く。人は誰も見ず知らずの人から親切にされれば、何となく心温まらぬ思いがする。ましてや不安な状態の時であれば、尚更、心安らぬもの。今年譲らざるを得ない状況が続いた。それを誰かに親切にしたと言いが、この状況は少なからず今年の三年生をいとも以上成長させてくれている。体育祭や文化祭の会議は、普段では考えなこともいようなま、考えねばならず、工夫を重ね準備を進めている。新聞で人を集める苦勞も今迄にないもの。苦勞は人を成長させる。また、予断を許さぬ状況だが、中心になって準備を進めている体育祭幹部や生徒会執行部の苦勞を感ずる。取り、全員の協力して今迄にない最高の文化祭、体育祭を作り上げていって貰いたい。(この胸の、奥に生きている柔の道を一生度の)

## 副担任の先生方から

一緒に卒業しましょう

数学科 上田光男



22歳、和泉工業高の教員になり17年、港南造形高10年、富田林高6年、本校9年と42年間教員を続け、遂に教員生活最後の年となりました。この一年、出だしては残念ながらコロナウィルスで前代未聞の休校になりましたが、再開後は教員講習を各段、君達を精一杯指導しています。苦勞の後の達成感、君達を共に味わい、一緒に卒業していきますよ。

## より過酷な二年だけど...

2組の副担任になった物理科の黒木陽仁です。昨年のはんの一部の人だけ化学の授業で関わりました。物理担当としては初めてになりました。よつとく！



さして、今年には恐らく誰にも予測できない一年になるでしょう。こんな時だからこそ、一人一人の真価が問われてきます。しっかりと周りを見る。自分で考え判断し、行動する。いかに臨機

応変に反応し、度毎の最適解を見出せるかが胆になるでしょう。唯、あなた達はまだまだ高校生。自分で考えられない時判断できない時は周りの人を頼って下さい。あなた達の周りには味方が沢山います。この二年は例年の受験生よりも大変な事は間違いないでしょう。唯、この劣勢を乗り越えた時に例年の受験生よりも大きく大きく成長している事でしょう。どうしてこうなってしまったのか、過去を責めても仕方ないです。ただ前を見据えて、最善を尽くしていきましょう。一年後、勉強面は勿論の事、人間的に大きく成長して社会へ旅立つあなた達を見られる事を楽しみにしています。一緒に頑張りましょう！

## 改めて自分について気づいたことから

3組の副担任になりました。本校11年目を迎えます。エネルギーに満ちた朝倉先生から元気をもらいながら、皆さんのお手伝いを心掛けます。コロナの影響で休校が続く、いつもとは違う2ヶ月でした。最近の出来事から一つ。河合塾の共通テスト模試が自宅受験となり、インターネット経由で募集しました。入力データを整理してみると、約80件の入力ミスがありました。修正に丸一日、修正ばかりの一日であったとモロモロです。イライラしてましたね。その後、日をあけると、入力を防ぐには〇〇のような説明の方がよかったです、という考えが浮かびました。冷静になったんですね。イライラと冷静どちらも自分にあてはまります。



皆さんの多くが、日々の学習や生活の中でこのような錯綜する感情の狭間で揺れながら、今年一年を過ごしていきたくてしよう。そんな揺れながら立ち止まりながらも、着実に前に進みますよ。一年間よろしく。(英語科 ノッポの胸板)

## 4組の副担任になりました

二年次には、化学や家庭科の実験、実習で顔見知りの人達がありますが、沐浴実習では73期生全員と出会いました！ よく皆さんから先生は何の先生かと質問されます。私の職種の正式名称は「実習教員」です。つまり、理科や家庭科の実験実習の準備から授業サポート、薬品や装置設備管理が主な仕事です。他に、教諭の先生方と共に分掌(進路や保健や生徒会といった)や部顧問も、学校教育が円滑にされるように働きます。こういった職種が存在なんて知らない人が大半でしょう！



世の中には、高校生の皆さんが知らない、思いもよらない仕事がある。

沢山存在します。私自身の職種を知りませんでした。泉陽を卒業して(卒業生)として、長く生きてきた先輩として言えることは、受験期突入して何の為に勉強するのやろ？と辛く苦しむ人も多いと思いますが、この受験期を乗り越えてこそ、仕事の選択の幅が広がり、先待っている人生の様々な幸福に打ち勝つ力が付きます。その中で培った知識は、教養となり人生の選択や新たな一歩を挑戦する力となります！

(^o^)

## BE HAPPY! BE BRIGHT! BE YOU!

Nice to meet you! It is my pleasure to have an opportunity to work for Senyo senior high school. I was an English teacher at Seirin senior high school in Wakayama, where I had been working for three years, and now I am so glad to come to Osaka and learn English with 3rd year students in such a wonderful high school. I'm thinking I would like to give you the best lesson every time in order to contribute the progression of all of you, bringing out your full potential. Last but not least, I would like to communicate with all of you and I hope you will become more interested in English and expand your international perspective as a result. Please visit my room anytime and I'm looking forward to talking with you! Thank you!

## みんなで乗り越えよう

通常授業がなかなか始まらなかった時、焦りや不安を感じていた人も少なかつたと思います。私自身、まさかこんな事が起きるとは夢にも思いませんでした。こんな状況の中、テレビ等の報道で命を守る為のぎりぎりの闘いをして、医療従事者の姿や少しでも彼らの役に立ちたいと、防護服になる雨衣を集めたり、どうせお客は来ないからと食事や宿泊所を何とか用意しようとする姿を見たり、目頭が熱くなる思いです。



沢山のみなさんそれぞれの立場での状況を終息させよう頑張っている、という事を決して忘れずに、我々はやっているかなければならないと思います。学校においても、今まで考えもしなかった遠隔授業でどんな事ができるのか、多くの先生が試行錯誤中です。皆さんがやるべき事は、勿論家の手伝いもして、学校を信じて勉強を頑張る事です。大変な一年になると思いますが、共に乗り越えましょう。(地学 鳥山雅史)



# 頑張ろう！

皆さんこんにちは。社会の浅野です。皆さんが一年の時に、世界史を担当しましたが、今年は倫理と世界史特講を担当しています。コロナで休校の時は時間が堰止められ、虚しく日々が過ぎていくようで、大変辛かったですね。私は、これは、世界史上未曾有の事態であり、将来に亘って歴史年表に書き込まれるような大事件を経験しているのだと思って、辛抱しています。皆さんもコロナに負けずに頑張りました。

## 『なぜできる？』



丸暗記でなかなか難しいです。ある本で効果的な勉強法として、教科書を二冊丸ごと暗記する事を勧めました。そんな事ができたら、苦勞しないという声が聞こえてきてつですが…本当に効果的な学習法なのですか、実行できる人はなかなかない。丸暗記の代表といえは、医師や弁護士でしょうか。なぜ彼らはあれだけ膨大な知識を暗記できるのか？人並み外れた記憶力がある？そんな答ははなつて彼等には明確な動機があるのです。意志の強弱も実は関係なく、記憶すべき事を何に使うのよう活かすかが明確だから、「出来る」のです。

丸暗記すれば、点数が上がり、志望大学に合格できる「やりた」仕事に就くという道筋が理解できたらどうでしょう？現実的で強固な動機が生まれれば、誰でも長文の一つや二つ、スラスラ、暗記できる筈です。そうすれば、次のステップにも挑戦する意欲が湧いてきて、遂には困難に思えた一冊の暗記が可能になる。何の為に覚えたのか、という動機を確認するところが大切なのです。

とは言っても、そんな動機の明確な高三生は少ないです。それを少しづつでもはつきりさせる。その為に、いろいろな情報を手に入れましょう。まずは、身の周りの人の話を素直に聞きましよう。



\*医師国家試験は内科外科小児科産婦人科等々各々の科の知識が満遍なく要求される上、そこそそ深く広い知識が求められる。且つ医師に關係する法律の知識も求められ、公衆衛生に關する知識も問われる。合格率9割とは言え、必死のバッチで勉強せんと落ちるので、予備校が存在する。

6組副担の仲谷和泰(なかつひろ)です。去年は、9組の日本史(今年は全日本史選択者)を担当します。

東京五輪の前年に生れました。大阪府富田林市出身。在任、バリアの河内弁で喋ります。特に秋のたんじり祭り前後は、地元ドツブリなので。専門は日本史。大学では考古学を専攻してました(「ないだ」プラタモリ)で大学の後輩が解説してました。

# プラタモリ

大学卒業後、高校の社会科教師として平凡な教師生活を送ると思っていたのですが、結構波乱万丈でした。教師生活10年目ぐらいで東住吉高、芸能文化科携わる。三年間クラス替えなしの学科の担任をほぼ、回り、芸能文化総論の専門授業も担当。教子と淫靡関係者も。その後、府立弥生文化博物館に出向。今度、は考古学関係と親密に。十数年前、高校現場に復帰。今に至る。従って、趣味は史跡、博物館巡りと土方落語鑑賞。親戚のおちゃんのような先生でありたいです。(意味わかる?) よろしくお願ひします。

## 信頼すること



9組の副担任になりました。数学科の野口です。昨年はこの学年を二クラス担当していました。今年は数学の授業と進路関係で皆さんに連絡する事が多くなると思います。

さてあなたは、学校が休校だった期間、どう過ごしていましたか。この事から目を背けてはい、現実立ち向かえませんか。休校になれば、自宅での自学自習を余儀なくされるのが今の高校生の実態です。あの時頑張りましたか？何があろうと、入試はなかりません。皆さんは卒業後、次のステージに進み社会へ出てゆきます。その時の為、自分の基礎力を作っていく事が本当に大切な事です。昨日まで頑張れなかった人が明日頑張れる保証は全くありません。昨日までそれなりに納得の日々を過ごした人は、今日また充実の一日を送ってください。それがあなたの明日を拓きます。自分を信頼し世界を信頼して自己を高める努力を大切にしてください。

## 勝負を『みずから』仕掛ける夏！

皆さんは、この夏休みしっかり勉強を頑張つて、学力を上げていこう！と意気込んでいる事と思います。すばらしい意気込みです。唯、長時間勉強するだけでは成績は伸びない。無量は必要！ですが、量だけではダメ！もっと根本的な自分にもっと必要な事(基本公式や知識の活用、時代背景や他の事象との関連性を持たせた知識の活用、実験問題の内容の理解や整理、文章の論理的解釈、教務処理における計算力等々)を理解した上で、課題から「逃げずに最後まで立ち向かう」事が必要です。弱気になるのでなく、謙虚に且つメキメキと学び続けられる人が、夏休みに学力を着実に上げられる人です！

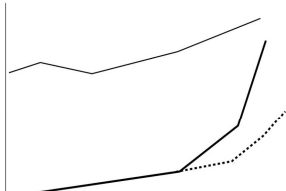
加えて、この夏休みからの頑張りで、今後の成績の伸び方が決まる！夏休みをどう過ごすか、各教科でどの部分の勉強をどの教材を使つてするのか決めてますか？休校の影響、夏休みがいつもより短くなつて、とはいへ、8月17日の10日間、夏休みはある。10日間、もあり。焦る時ではない！今何をすべきか、見通しをもつて勉強のできる人が、入試まで成績が伸び続ける人です。また、8月の授業が始まつてからも、18日の平日は午前中授業。その期間も入れると時間は十分にある。自分に必要な内容を、自分に合わせたプログラムの中で、悔いのない夏休みにしよう。ああ、あつちやあつちやせんか。忘れてならないのは、息抜きの方法。これを確立する事も大切。8月はオープンキャンパス。大学でやる所、WEBで模擬授業をする所等々。実際に足を運ばなくても時間もお金もかけずに情報収集のチャンスと見て、積極的に活用してモチベーションを上げよう。大学のパンを取り寄せて、自分が将来をどう学んでいる姿をイメージしてみる事も大切！

が決まる！夏休みをどう過ごすか、各教科でどの部分の勉強をどの教材を使つてするのか決めてますか？休校の影響、夏休みがいつもより短くなつて、とはいへ、8月17日の10日間、夏休みはある。10日間、もあり。焦る時ではない！今何をすべきか、見通しをもつて勉強のできる人が、入試まで成績が伸び続ける人です。また、8月の授業が始まつてからも、18日の平日は午前中授業。その期間も入れると時間は十分にある。自分に必要な内容を、自分に合わせたプログラムの中で、悔いのない夏休みにしよう。ああ、あつちやあつちやせんか。忘れてならないのは、息抜きの方法。これを確立する事も大切。8月はオープンキャンパス。大学でやる所、WEBで模擬授業をする所等々。実際に足を運ばなくても時間もお金もかけずに情報収集のチャンスと見て、積極的に活用してモチベーションを上げよう。大学のパンを取り寄せて、自分が将来をどう学んでいる姿をイメージしてみる事も大切！



## 右肩上がりの曲線のキセキ

左のグラフ、右に行くに従い随分極端に上がつて行つて。上がり方が尋常でない。これは何？正解は、現役生と浪人生の、1年センター試験までの1生の成績の伸び方の違い。資料は某予備校による。太線は高校生、細線は浪人、伸びの違いは歴然。正しい勉強法で向かえば、既卒生も怖くない。泉陽生らしく、コツコツ地道に弱点をカバーして行けば、いつかは花開く。この国の受験の王道は、凸凹の凹をなすこと、穴を出来るだけ埋めて浅くすること、これに尽きる。目標は十一月グラフで傾きが急にきつくなつてくるのがその。因みに破線は残念なケース、正しい学習が足りなかつた場(良ね)そのまま我慢我慢。模試の結果や判定に動じず、第2志望を買こ。第1志望は譲らな。い。は某予備校のキヤンパリスやけど、勝負はセンター試験のリサーチで。そこで最終決断すればいい。君の成績が急勾配上がるまで



もちろこの辛抱や。あのグラフの伸びが君にも訪れる事を信じて、頑張ろう！あの曲線の軌跡は決して奇跡ではない。しかしそれを起すには？について分析してみよう。

▼**開浪の差** 現役生は色んな事情で勉強が出来てない。部活行事…。それ以上に、入試の範囲を終えてない。三年でも未習の範囲がまだまだある。でも浪人はやつてる。この差は大。たとえ全範囲を終えても、それを受験勉強に活かすには、自分の脳内で落とし着かせて熟成させる期間が必要。そこで

▼**問題を解くという事は** 脳内で落とし着かせたものを再構成再構築し問題に当たるという事。それが現役生には難しい。経験が乏しい。これを補うには問題を解く数を増やす事。夏が勝負！浪人との差が縮まるのが、早けりや秋の終わり、遅くとも、一次試験の当日には…そこで諦めずに粘る！

▼**あの成長曲線を実現するもの** それは、弱点克服の学習計画を立て、実行し、修正しつつ、目標に向かって努力する忍耐を保てるかどうか、それに尽きる。今からでも遅くないよ。

▼**学習計画の実際** 弱点は具体的に、古文なら文法のどこ？焦点絞つて、一つずつ着実に克服する短期決戦型がベスト。その成否を次の模試で○×で判定し、作戦練り直しをえやん。要は、焦点絞つて根気良く克服作戦を実行する事。その為には模試の活用やね。現実を見よう。苦しいけど、苦手の克服が遠回りのように、確実に目的地に連れ行つてくれるんや。これは実は経営の鉄則でもある。一つ上の判定まであと何点という時、得意分野を伸ばしてそこに到達するには限界がある。けど、**不得手な方は伸びしろが大いにある**。こゝろ、これからの勉強の秘訣は、**逃げずに苦手を克服**！そこに勝機が。

▼**講習のワナ!** 習った事が使えるには、自分の頭になじませ、落ち着かせる。時間が要る。食べたもんがすぐには血となり肉とならんようにね。即ち、習うだけではXで、**その後の消化吸収、自学自習、体得が必須**なんや。夏季講習も受けるだけなら「百善あつて一利なし」受けっぱなしは、自己満足どころか、自己嫌悪が残るだけ。そこをようわかて、講習をうまく、有効活用するこちや。諸君の健康を、祈る！(66期学生通信 六六通信 より抜粋)

▼**編集後記** 今号、副担の方の原稿掲載。ただ、E師だけ原稿頂けず、イラスト参加し相成り候。何処に師へ**六六通信**は、今年前年と、今の三年にも十分潤滑。唯、センター試験は其連年ストに読み替へ。▼**開浪**は、早の凸凹と、唯、れつかりは予想に立たず。▼**心**は、出来ることを精一杯やるべし、それ尽きる。▼**そのための指針** 方針は本通信掲載。▼**先輩**のアドバイスも自分達へのものに。▼**短いながら**も九月まで有効に。▼**無為**は過へ。▼**水**にも秋はやって来る。▼**夏の夕**は、昔ははたけに湯や水を張つて、庭行水(きょうすい)になつたもの。▼**行水**の捨てどころなき虫の(きょうすい)。

